

⑤申請者の研究者としての将来性を判断する上で特に参考になると思われる事項があれば記入してください。（例：特に優れた学業成績，受賞歴，飛び級入学，留学経験，特色ある学外活動など）

（評価書作成上の注意点）

- *本評価書作成の際は、日本語又は英語で記入してください。なお、手書きする場合は、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。
- *評価書作成者は、申請書記載の「現在の研究指導者」と同一であること。現在、研究指導の委託により他大学等において研究指導を受けている場合は、「現在の研究指導者」が委託先の受入研究者と連絡をとって作成してください。
- *本評価書は、審査の重要な資料となるので、当該申請者についてできるだけ具体的かつ明確に記入してください（DC1の場合、研究業績は未完成のことが多いと思われるため、特に詳細に書いてください）。
- *本評価書は両面印刷としてください。本書以外に新たに用紙を加えることはできません。
- *写しは6部（A4版、両面コピー）とり、本書及び写しを併せて封筒（角2）に入れ厳封の上、申請者が作成する申請書に添付してください（封筒の表に申請者名と評価者名を記載してください）。

特別研究員制度について

日本学術振興会特別研究員制度は、優れた若手研究者に、その研究生活の初期において、自由な発想のもとに主体的に研究課題等を選びながら研究に専念する機会を与えることにより、我が国の学術研究の将来を担う創造性に富んだ研究者の養成・確保に資することを目的として、大学院博士課程在学者及び大学院博士課程修了者等で、優れた研究能力を有し、大学その他の研究機関で研究に専念することを希望する者を採用し、研究奨励金を支給するものです。

参考：過去の採用状況（平成14～18年度）

年度	SPD・PD			DC			計		
	申請数	採用数	採用率	申請数	採用数	採用率	申請数	採用数	採用率
18	4,446	400	9.0%	7,440	1,186	15.9%	11,886	1,586	13.3%
17	4,689	480	10.2%	7,428	1,416	19.1%	12,117	1,896	15.6%
16	4,718	535	11.3%	7,429	1,048	14.1%	12,147	1,583	13.0%
15	4,836	716	14.8%	7,124	905	12.7%	11,960	1,621	13.6%
14	5,062	598	11.8%	7,050	763	10.8%	12,112	1,361	11.2%

※詳細は、本会「特別研究員」ホームページ（<http://www.jsps.go.jp/j-pd/index.html>）→「審査」→「採用状況」をご覧ください。